



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

みんなでつくろう、盛り上げよう！「鏡川流域いきもの図鑑」

昨年度に引き続き、今年も、スマホアプリ「Biome (バイオーム)」を活用して鏡川流域に生育・生息する動植物を調査するイベントを開催します！

アプリ内の「クエスト」という機能を活用し、8月1日(木)から8月31日(土)までの期間、「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう」というクエストを実施します。鏡川流域のエリア内で動植物を10種類見つけて、クエスト達成を目指しましょう！

●「Biome」とは

- ・株式会社バイオームが開発・運営する無料のスマートフォンのアプリです。
- ・動植物を撮影してアプリに投稿することで、AIが種を判定します。
- ・見つけた動植物で自分だけの図鑑を作成したり、アプリ内のタイムラインやマップ等の機能で自分以外のユーザーが見つけた動植物の情報を調べたりすることができます。



アプリ、クエスト、株式会社バイオームの詳細は高知市HPをご覧ください。

● 昨年度のクエストの記録



クエスト参加者は122名！
1,000件の投稿があり、540種の動植物のデータが集まりました！

昨年8月、新エネルギー・環境政策課にインターンシップ生として研修に参加した高知大学3回生の皆さんも、鏡川流域の自然の中で「Biome」を利用して生きもの探しに挑戦しました！



● まちのコイン「ぼっちり」との連携

クエストと一緒に盛り上げてくれる仲間を募集しています！



昨年度、インターンシップ生の皆さんに、「Biome」に関連した体験チケットを作成してもらいました！現在まで、多くの方に利用されています！

「Biome」で動植物の写真を投稿したり、「Biome」を活用した市民参加型のイベントを開催したりと、クエストをさらに盛り上げる取組を一緒に企画・実行してくれる方を「ぼっちり」の体験チケットで募集しています！ぜひ、鏡川流域の生きもの調査と一緒に楽しみながら、取組の輪を広げていきましょう！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone Android